

アビームCMSクラウドサービス

自社や自社グループの出納部門が分散している企業は、資金管理を把握しにくい傾向にあります。不要な資金が滞留し、その余剰資金に気付かず借り入れを行えば、新たなコストが発生してしまいます。また、企業全体における内部統制強化が求められる今、企業グループ経営の第一歩として、連結ベースの資金管理の重要性が高まっています。アビームコンサルティングは、マルチバンク対応のCMSクラウドサービスを提供し、このような企業の資金管理問題の解決を支援いたします。

CMS(キャッシュマネジメントシステム)とは

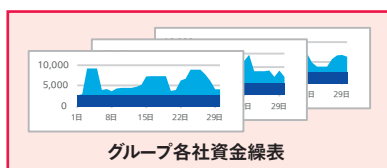
CMSとは、企業グループ全体の一元的な資金管理を実現し、資金効率の向上および資金管理業務の最適化を支援するツールです。

- グループ内に統括会社(親会社、もしくは金融子会社)を設け、グループ会社の資金を統括会社の銀行口座(統括口座)に集中させて一元管理します
- 統括会社は銀行の代わりとなり、余剰資金があるグループ会社から借り入れ、資金不足のグループ会社に貸し付けを行います
- グループ全体の余剰資金は、設備投資や有利子負債の返済に回すなど、財務体質を改善し、企業価値向上にも寄与します
- グループ全体の不足資金は、統括会社がグループを代表して金融機関から調達し、グループ会社に配分することで、資金調達業務の一元化や調達コストの低減が可能です

CMSの基本的な考え方

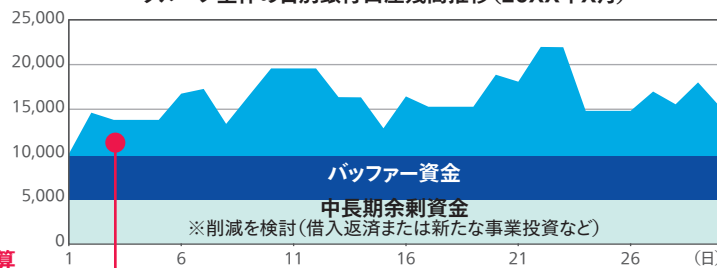
1. 余剰資金の可視化

グループ全体の一定期間の銀行口座残高を合算することで、余剰資金を可視化し、設備投資や借入金の返済など効果的な余剰資金の利用検討を行います。



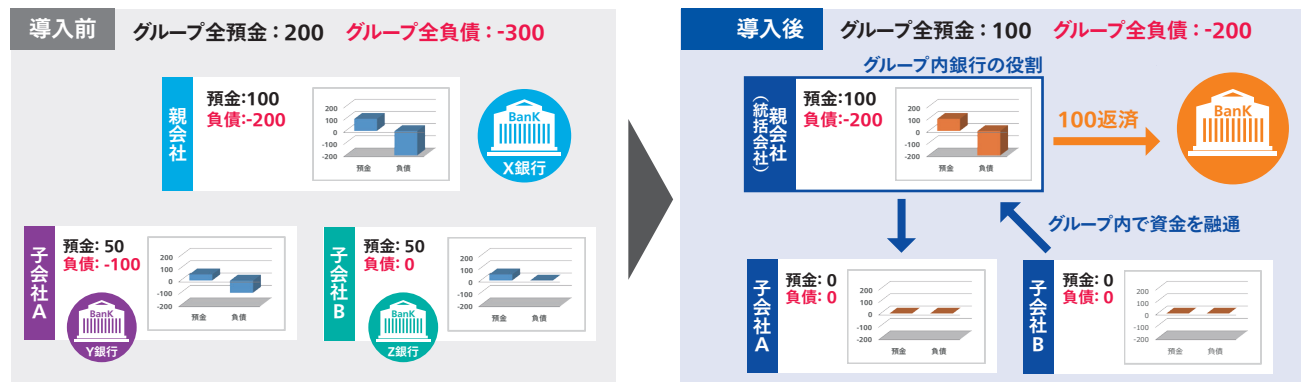
グループ会社の銀行口座残高を合算

グループ全体の日別銀行口座残高推移(20XX年X月)



2. 財務体質の改善・向上

資金管理を統括会社に一本化することにより、資金効率を高め、財務体質の改善を目指します。



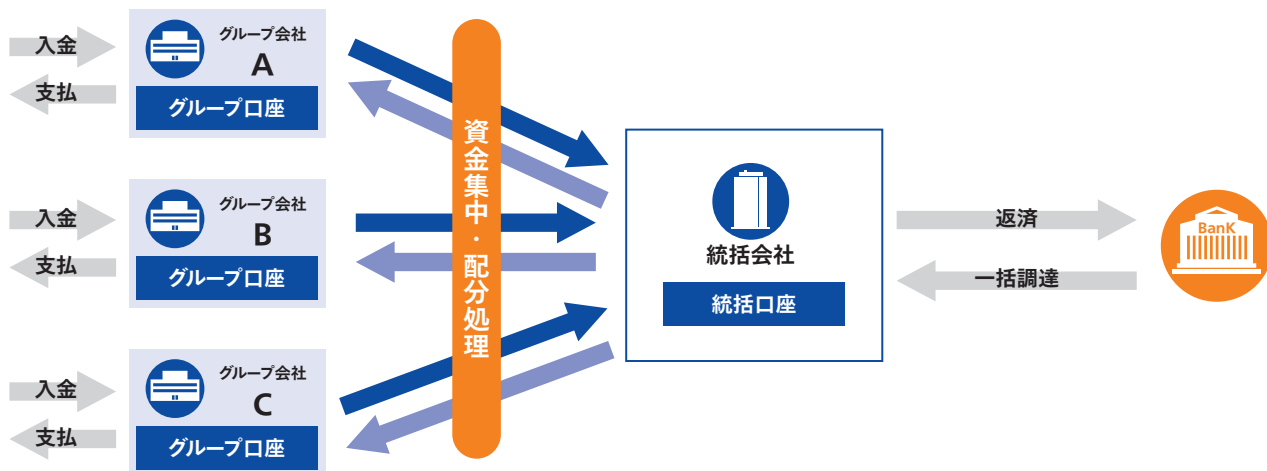
3. ガバナンス強化

グループ全体の資金管理業務を標準化したり、グループ会社の資金を可視化することによってガバナンスの強化を図ることができます。

CMSの代表的な機能

プーリング

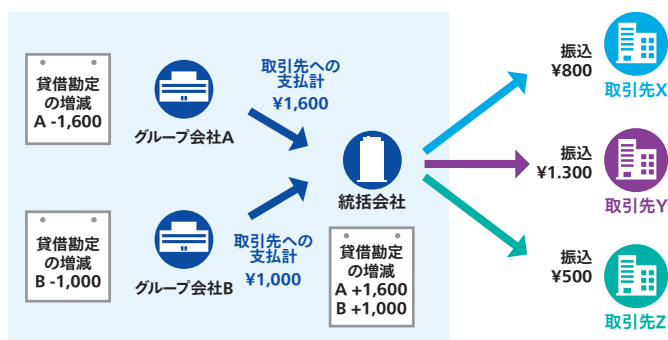
統括会社にグループ全体の資金を管理する銀行口座(統括口座)を設け、余剰資金を持つ子会社(または支社)から統括口座に資金を吸い上げ、資金不足の子会社(または支社)に統括口座から資金を配分します。



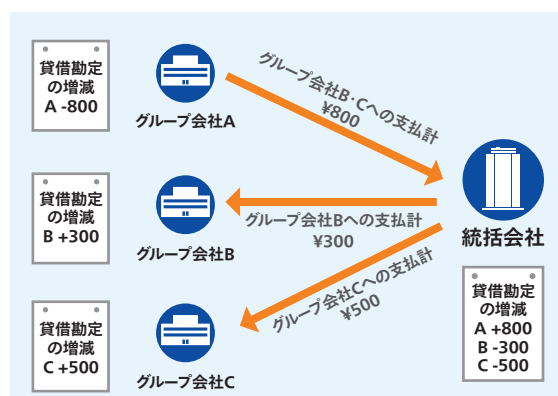
支払代行・ネットティング

子会社の支払いを親会社が立替払い(支払代行)します。同じグループ内の支払いは貸借の付け替えだけ行い、資金決済せずに精算するため、振込手数料は不要(ネットティング)となります。

支払代行例

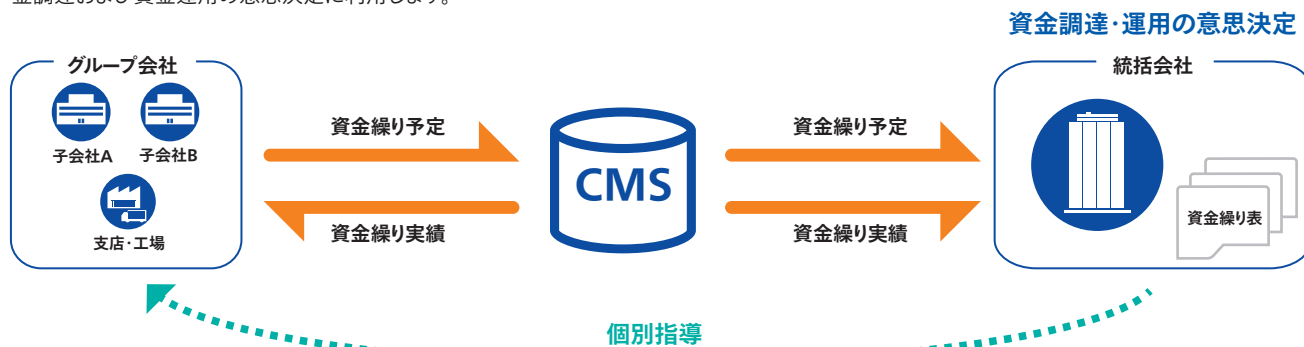


ネットティング例



資金繰り管理

統括会社、グループ会社それぞれのCMS口座の直近の残高と資金繰り予定を集計し、統括口座の残高推移を予測します。資金過不足を判断し、資金調達および資金運用の意思決定に利用します。



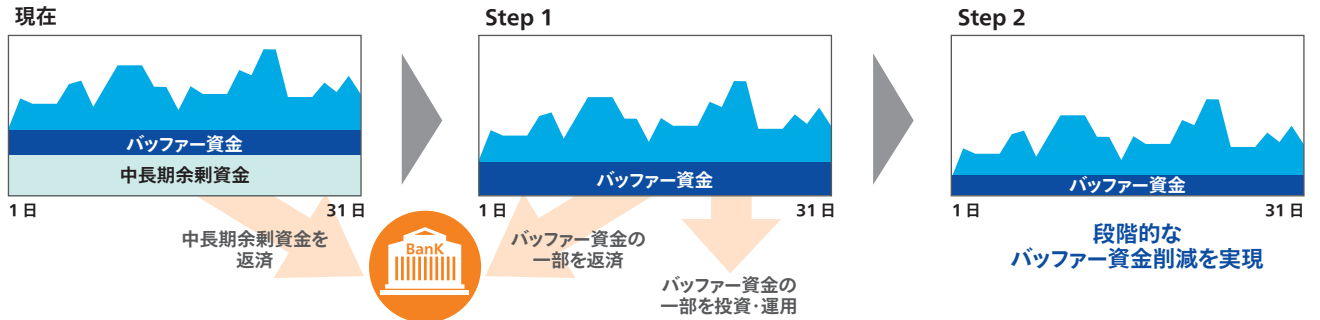
資金調達・運用の意思決定

1. グループ会社が資金繰り予定を入力すると、CMSが自動集計し、グループ全体の資金繰り表を作成する
2. 統括会社は統括口座の残高推移を予測し、資金調達・運用の意思決定を行う
3. 統括会社はグループ会社の資金繰りの予定／実績に大きな乖離がないかチェックを行う
4. 統括会社は資金繰りの精度が低いグループ会社に対して注意喚起、個別指導を行う

CMSの導入効果

統括会社が継続的にグループ全体の資金繰り状況を確認し、個別指導を行うことでグループ全体の資金繰り予測の精度が向上し、段階的に必要資金量のバッファー資金の削減効果が期待できます。

統括口座残高推移

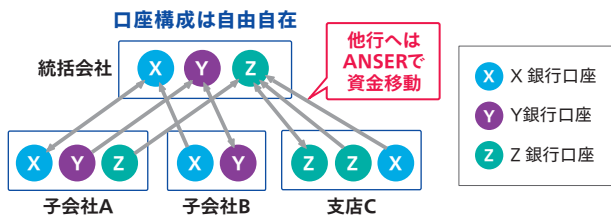


アビームCMSクラウドサービス導入の特徴

アビームコンサルティングがCMSの開発・保守からシステム運用まで一手に支援します。

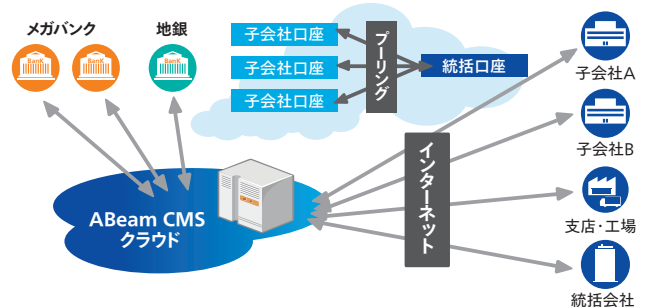
1. 真のマルチバンク CMS

- 銀行に依存せずに銀行口座構成を自由に設定
 - プーリングはゼロバランスサービス、ANSER[®]資金集中ソフトに対応
 - 取引銀行、資金移動の頻度、金額規模に応じて最適な組み合わせで運用可能
- ※Automatic answer Network System for Electronic Request :
各種金融業務(入金通知・残高照会・振込・振替など)を自動化するサービス



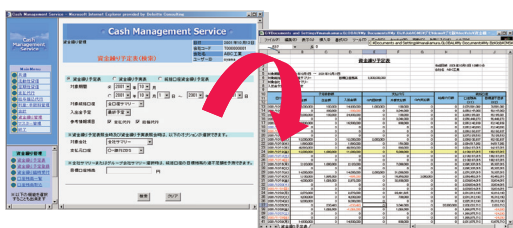
2. クラウド型 CMS

- クラウド基盤を利用することで、短期間の導入が可能
- 低コストでセキュリティ対策も万全
- 導入後、現在使用中のPCですぐに利用可能



3. 充実した資金繰り分析機能

- 資金繰り帳票はすべてEXCELで出力可能
- グループ全体、会社別、口座別などの資金繰り表をリアルタイムで出力
- 入出金の予定・実績差異分析も簡単



4. 充実した導入支援サービス

- さまざまな角度から検討した他社事例や成功のポイントを踏まえた導入支援サービスおよびサポート体制が充実

なぜ必要か	何をすべきか	どう実現するか
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の課題認識 ・ 導入効果 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 討論すべき論点 ・ 現状把握 ・ 他社事例 	<ul style="list-style-type: none"> ・ CMS 施策の進め方 ・ グループ会社の啓蒙 / 展開方法
<ul style="list-style-type: none"> ● 現状のヒアリング分析 ● CMS導入による効果測定 	<ul style="list-style-type: none"> ● CMSのビジネススキーム(法・税・会計)に関するアドバイス ● 業務課題に関する分析・アドバイス ● 他社事例の調査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種資料サンプル提供 ● グループ会社向け説明資料作成 ● 社内業務システムとの連携支援 ● 機能や操作方法に関するトレーニング

ビジネス設計・業務アドバイザーサービス

機能一覧

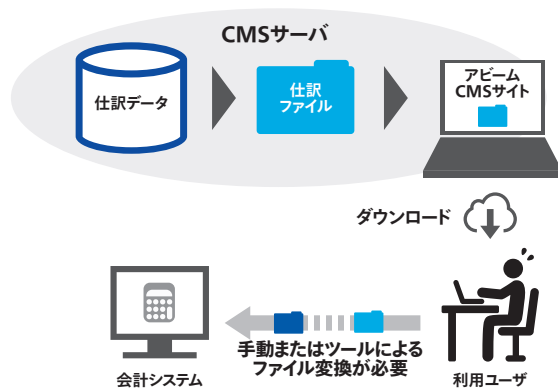
国内向けCMSとしてフルスペック機能を搭載し、さまざまなニーズに対応します。

標準	資金プーリング	資金移動管理	銀行ホストによるゼロバランスサービスおよびANSERによる資金プーリング結果の取り込み
	貸借管理	流動性貸借	期限の定めのない親子間の貸借の管理／資金プーリング・支払代行などの結果の自動記帳
		定期性貸借	期限の定めのある親子間の貸借の管理、グループ・統括会社間のワークフローによる契約締結
	その他 共通機能	資金繰り管理	グループ会社が入力した入金予定に基づいた、グループ全体の入出金予定の予測
		手数料管理	統括会社がグループ会社から徴収するCMS利用料、支払代行手数料などの手数料の計算
		与信管理	統括会社からグループ会社への貸付枠や支払代金の振込枠の管理(超過時の警告、ペナルティ機能)
		会計管理(仕訳処理)	CMSで実施した親子間の貸借取引に関する仕訳データの自動生成
支払代行 ・ ネットティング	支払代行(総合振込)	総合振込の支払代行処理の実行、グループ内支払先の場合は貸借付替による精算(ネットティング)	
	支払代行(給与振込)	給与・賞与振込の支払代行処理の実行	
	会社集約	複数のグループ会社から共通の支払先へ同一期日に振込の場合に、振込処理を1本に集約	
オプション	仕訳マッピング	CMSから出力する仕訳フォーマットを、各社の会計システムに合わせて変換	

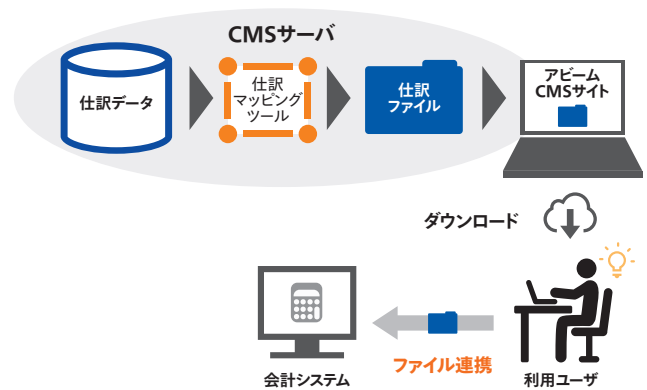
オプション:仕訳マッピング機能

会計システムの記帳業務を省略化するため、CMSで発生するすべての取引の仕訳データは標準フォーマットでファイルに出力することができます。また、標準機能にオプション機能を追加することで、既存の会計システムに対応したフォーマット形式の仕訳ファイルを出し、会計システムへの仕訳データ連携にかかる負荷を軽減します。

仕訳マッピングを利用しない場合



仕訳マッピングを利用する場合



導入スケジュール

アビームCMSクラウドサービスは、構想策定から導入まで支援します。ご希望に合わせて企業システムとの連携対応のご相談も承ります。

